

天橋立×ちりめん街道 重要文化財旧尾藤家住宅

絵でたどる天橋立百人一首 — 栗田美也子原画展 —

天橋立を題材にした平安時代から現代までの和歌を
厳選した「天橋立百人一首」
名歌を彩る栗田美也子氏の原画作品とともに、
その魅力を紹介します。



会期

10月8日（木）～11月1日（日）

9時～17時（水曜日休館）

会場

**重要文化財旧尾藤家住宅
（与謝野町字加悦1085）**

主催 ちりめん街道を守り育てる会（旧尾藤家住宅）
天橋立を世界遺産にする会
後援 宮津市教育委員会、与謝野町



旧尾藤家住宅周辺地図

※企画展の観覧は、旧尾藤上家住宅の入館料が必要です（大人440円、小・中学生110円）
※車でお越しの方は、「旧加悦町役場庁舎駐車場」（与謝野町観光協会）をご利用ください

お問合せ 重要文化財旧尾藤家住宅



0772-43-1166

Mail bitouke@tiara.ocn.ne.jp



旧尾藤家住宅
Instagram



ちりめん街道を
守り育てる会HP



天橋立を世界遺産
にする会HP

天橋立百人一首とは？

『天橋立百人一首』は、丹後歌人会が、天橋立を詠んだ膨大な和歌の中から100首を選び、昭和63年（1988）、「撰歌集」および「かるた」として刊行したものです。

選ばれた和歌は、平安時代から現代におよび教科書などでも馴染み深い著名な歌人が名を連ねます。その豊かな内容は、古代から多くの人々を惹きつけてきた天橋立の歴史を雄弁に物語るものです。

古くから日本人は、和歌に詠まれた美しい自然や景観地を「名所」と呼び、絵画や庭園などの芸術作品を生み出す源泉としてきました。天橋立の世界遺産登録を目指す中でも、和歌や「名所」の文化は、日本独自の自然観や美意識を体現するものとして注目を集めています。

栗田美也子 略歴

昭和15年（1940）、宮津に生まれる。京都市内のデザイン専門学校卒業後、デザイナーとして活動を始め、大手広告代理店等で活躍。昭和59年（1984）に宮津へ移り、丹後を中心に事業者のパッケージやタウン誌のデザインなどを幅広く手掛ける。平成6年（1994）、京都デザイン優品パッケージ部門入選。

デザイナーとして活躍する一方、『天橋立百人一首』の絵や、郷土の歴史・伝承を題材とした絵本の作画を手掛ける。主な作品に『丹後・丹波むかしばなし』（両丹日日新聞社、1992年）、『宮津・与謝ふるさと絵巻』（宮津青年会議所、2009年）などがある。

関連事業

クロストーク

「天橋立百人一首を読み解く
—和歌に詠まれた名所・天橋立—」

『天橋立百人一首』に収録された和歌や作者を取り上げながら、名所と呼ばれた天橋立の魅力などについて、宮津市と与謝野町の学芸員が掘り下げます。

開催日 10月17日（土）19時から19時40分

会場 重要文化財旧尾藤家住宅

登壇者 竹下浩二（与謝野町教育委員会）
鶴岡衛大（宮津市教育委員会）

コーディネーター
三田真史（京都新聞・浄福寺住職）

料金 入場無料

クロストーク終了後、企画展の展示解説を開催します。

同時開催

1 きものでぶらり前夜祭 文化財bar夜の宴

旧尾藤家住宅を特別夜間開館&ちりめん街道ライトアップを開催します。
食事や展示、行燈と竹灯籠のやさしい灯りをお楽しみください。

日時 10月17日（土）17時から21時まで
会場 重要文化財旧尾藤家住宅

2 きものでぶらり♪ちりめん街道

丹後ちりめんで栄えた街並みを舞台に、きものでぶらりと歩きたくなるイベントを開催！

日時：10月18日（日）10時から15時まで
会場：ちりめん街道周辺



『天橋立百人一首』の原画のほか、栗田氏が手掛けた丹後の歴史を題材にした絵本原画も展示します。